

下嵯峨・車折明神くるまざきみやうじんの社・祭神は後白河院ごしろかほのゐんの近臣清原頼業卿也きよはらよりなり。此人聰明博覽にして風流を好み桜花を愛し給ふ。故に社頭くらまざきに桜多し。車折くるまざきの由縁前編に見へたり。